

現政権の介護政策批判

金沢で民進県連

「政治スクール」

民進党県連は十二日、政治に関心のある人を対象とした勉強会「政治スクール」を金沢市内で開いた。党青年局長の初鹿明博衆院議員（比例代表）＝写真＝が講師を務め、介護保険制度改革のあり方などを主張した。

勉強会は昨年十月に年四



回の予定で開講したが、七月の参院選対応で一時中断していた。三回目のこの日は約二十人が参加した。

初鹿氏は現政権の進める政策が「介護離職ゼロ」のスローガンに「逆行している」と国会で指摘してきた経緯を説明し、人手不足が深刻な介護職員の確保に向けた処遇改善、介護度や所得に関係なく誰でも入れるサービス付き高齢者住宅の拡充の必要性を訴えた。

人口減少への歯止めには

「移民政策を本気で検討しないと社会保障は持たなくなる」との持論を述べた。

（中平雄大）